

県内企業の「経営改善とデジタル化に関するアンケート」調査結果

産業分野における県内企業のデジタル化の現状と課題を把握するため、「経営改善とデジタル化に関するアンケート」を実施した。また、実施したアンケート結果を基に、有識者（p2参照）に意見を聞き、分析を行った。（以下、「1 分析結果」のとおり）

「2 今後の方針」に基づき、県のDX推進プロジェクトチーム（※）において更に検討を行い、来年度以降の具体的な事業につなげていく。

※生活・産業・行政の3本柱でDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進する福井県庁内の部局横断のプロジェクトチーム。令和2年10月に設置。

1 分析結果

- 販売管理、生産管理、給与・経理業務などの特定部門にITシステムを導入している企業は全体の64.5%、また、各部門のITシステムを統合して運用し、会社全体の経営効率化に努めている企業は22.4%となっており、合計86.9%の企業は、ITシステムを導入している。（p3参照）
- ITシステムへのAIやIoTの導入状況は、AIが4.5%、IoTが18.2%であり、2年前（平成30年）の調査（AI：0.5%、IoT：8.2%）から増加しており、企業のデジタル化への投資は進んでいる。（p4参照）
- 今後に向けたデジタル化による経営改善意欲は高く、全体の62.6%となっている。そのうち、経営改善に取り組みたい分野では、「業務の効率化」を図ろうとする企業が69.4%と多いものの、「新たな販売手法の導入」や「新商品・サービスの拡大」など、売上げの拡大やビジネスモデルの変革など「攻め」のデジタル化に取り組みようとする企業も50.5%となっている。また、経営改善に取り組みたい部門では、会社全体とする企業が39.3%と最も多く、デジタル化を会社全体の最適化を図る手段として検討しているものと考えられる。（p6参照）
- デジタル化を進める上で課題となることについては、「進め方が分からない」企業が41.9%であり、「専門人材がない、専門のシステム部門がない」企業が38.0%である。「専門人材がない、専門のシステム部門がない」と回答した企業についても、IT人材を採用するための課題について、「IT人材の効果が不明」「採用活動の手法が分からない」と回答した企業が54.6%であり、「デジタル化を進める上での課題は、主に「知識不足」、次いで「人材不足」と考えられる。（p7参照）
- 5Gのような大容量・低遅延のネットワーク環境が利用できるようになった場合、「生産性向上に取り組みたい」企業は29.1%、「新たに開発したい製品がある」企業は5.8%であり、今後サービスが拡大していく5Gの分野に取り組みようとする企業も存在する。（p9参照）

◎調査結果

問1 貴社で導入しているITは何ですか。(複数回答可)

回答

母数 = 313

	内容	件数	回答比率
a	パソコン	307 社	98.1%
b	ワードやエクセルなどのソフト	296 社	94.6%
c	自社ホームページ	245 社	78.3%
d	ホームページ上での注文の受付、販売	95 社	30.4%
e	販売管理ソフト	187 社	59.7%
f	生産管理ソフト	137 社	43.8%
g	給与・経理業務ソフト	246 社	78.6%
h	社内のスケジュール管理、コミュニケーションを行うグループウェアソフト	104 社	33.2%
i	販売管理・生産管理など社内業務管理が一体となったソフト	70 社	22.4%
j	企業間で受発注情報や生産情報を共有するソフト	56 社	17.9%
k	その他	4 社	1.3%
l	無回答	2 社	0.6%

※複数回答のため、回答比率の合計は必ずしも100%にはならない

分析集計1 (問1)

デジタル化の現状を把握するため、回答企業を次のとおり分類した

母数 = 313

	内容	件数	回答比率
m	会社全体で業務管理が一体となったITシステムを導入している企業 「i:販売管理・生産管理など社内業務管理が一体となったソフト」に回答した企業	70 社	22.4%
n	特定部門にITシステムを導入している企業 「e:販売管理ソフト」または「f:生産管理ソフト」または「g:給与・経理業務ソフト」に回答した企業 ※m:70社を除く	202 社	64.5%
o	上記以外の企業	41 社	13.1%
	合計	313 社	

問2 I o T ・ A I ・ R P A の導入状況は。

回答

【 I o T 】

母数 = 313

	内容	件数	回答比率
a	導入済である	57 社	18.2%
b	導入を検討中である	65 社	20.8%
c	導入する予定がない	173 社	55.3%
d	わからない	11 社	3.5%
e	無回答	7 社	2.2%
	合計	313 社	

【 A I 】

母数 = 313

	内容	件数	回答比率
f	導入済である	14 社	4.5%
g	導入を検討中である	71 社	22.7%
h	導入する予定がない	209 社	66.8%
i	わからない	12 社	3.8%
j	無回答	7 社	2.2%
	合計	313 社	

【 R P A 】

母数 = 313

	内容	件数	回答比率
k	導入済である	20 社	6.4%
l	導入を検討中である	67 社	21.4%
m	導入する予定がない	206 社	65.8%
n	わからない	12 社	3.8%
o	無回答	8 社	2.6%
	合計	313 社	

問3 貴社でデジタル化により経営改善に取り組みたいと考えている分野は何ですか。
(複数回答可)

回答

母数 = 313

	内容	件数	回答比率
a	業務の効率化	171 社	54.6%
b	新たな販売手法の導入	70 社	22.4%
c	商品品質の向上	47 社	15.0%
d	新商品・サービスの拡大	44 社	14.1%
e	経営体質やビジネスモデルの抜本改革	40 社	12.8%
f	その他	15 社	4.8%
g	特に改善したい分野はない	82 社	26.2%
h	無回答	1 社	0.3%

※複数回答のため、回答比率の合計は必ずしも100%にはならない

問4 貴社でデジタル化により経営改善に取り組みたいと考えている部門は何ですか。
(複数回答可)

回答

母数 = 313

	内容	件数	回答比率
a	会社全体	94 社	30.0%
b	販売部門	80 社	25.6%
c	製造部門	63 社	20.1%
d	バックオフィス部門	52 社	16.6%
e	その他	18 社	5.8%
f	特に改善したい部門はない	89 社	28.4%

※複数回答のため、回答比率の合計は必ずしも100%にはならない

問5 貴社で経営改善に取り組むうえで、デジタル化（IoTやAI、RPAの導入等）を進めていく意欲はありますか。

回答

母数 = 313

	内容	件数	回答比率
a	従来から進めている	105 社	33.5%
b	コロナウイルスの影響もあり、今後、進めていく	50 社	16.0%
c	進めたいが、予算や人員がない	41 社	13.1%
d	関心はあるが、進めていく予定はない	49 社	15.7%
e	その他	12 社	3.8%
f	特になし	56 社	17.9%
	合計	313 社	

デジタル化で
経営改善意欲の
ある企業
196社 (62.6%)

分析集計2（問3～5）

デジタル化を進めていく意欲のある企業がどの分野やどの部門の経営改善に取り組もうとしているのかを把握するため、問3～5をクロス集計した。

問5のa～cに回答した196社における問3（経営改善に取り組みたい分野）の回答状況

母数 = 196

	内容	件数	回答比率
g	業務の効率化	136 社	69.4%
h	新たな販売手法の導入	55 社	28.1%
i	商品品質の向上	37 社	18.9%
j	新商品・サービスの拡大	42 社	21.4%
k	経営体質やビジネスモデルの抜本改革	34 社	17.3%
l	その他	7 社	3.6%
m	特に改善したい分野はない	21 社	10.7%
n	無回答	1 社	0.5%

h～kのいずれか
に回答した企業
99社 (50.5%)

※複数回答のため、回答比率の合計は必ずしも100%にはならない

問5のa～cに回答した196社における問4（経営改善に取り組みたい部門）の回答状況

母数 = 196

	内容	件数	回答比率
o	会社全体	77 社	39.3%
p	販売部門	68 社	34.7%
q	製造部門	52 社	26.5%
r	バックオフィス部門	43 社	21.9%
s	その他	6 社	3.1%
t	特に改善したい部門はない	25 社	12.8%

※複数回答のため、回答比率の合計は必ずしも100%にはならない

問6 貴社がデジタル化を進める上で、課題になると思われることは何ですか。
(複数回答可)

回答

母数 = 313

	内容	件数	回答比率
a	導入コストが高い	126 社	40.3%
b	メリット、費用対効果が明らかでない	98 社	31.3%
c	どのような機器やシステムを使えばよいか分からない	48 社	15.3%
d	ソフトウェアの開発、カスタマイズをしてくれるIT企業がない、または、分からない	26 社	8.3%
e	相談先が分からない	14 社	4.5%
f	会社にデジタル化に強い専門人材がない、あるいは、専門のシステム部門がない	119 社	38.0%
g	他の業務が優先で、取り組む余裕がない	60 社	19.2%
h	その他	63 社	20.1%
i	無回答	3 社	1.0%

「進め方が分からない企業」に分類
b～eのいずれかに回答した企業
131社 (41.9%)

※複数回答のため、回答比率の合計は必ずしも100%にはならない

問7 問6で「会社にデジタル化に強い専門人材がない、あるいは、専門のシステム部門がない」と回答した場合、貴社がIT人材を採用するうえで、課題になると思われることは何ですか。(複数回答可)

回答

母数 = 119

	内容	件数	回答比率
a	IT人材の効果が不明	50 社	42.0%
b	どのように採用(募集)活動すればいいかわからない	22 社	18.5%
c	採用にあたっての費用負担	42 社	35.3%
d	その他	27 社	22.7%
e	無回答	5 社	4.2%

a、bのいずれかに回答した企業
65社 (54.6%)

※複数回答のため、回答比率の合計は必ずしも100%にはならない

問8 デジタル化を進めるにあたり、社内人材の育成について教えてください。
(複数回答可)

回答

母数 = 313

	内容	件数	回答比率
a	研修会などに参加させたいが、余裕がない	74 社	23.6%
b	専門的な勉強会に参加させたい	61 社	19.5%
c	全体をマネジメントできる研修会に参加させたい	46 社	14.7%
d	すでに社内人材が育っている	40 社	12.8%
e	その他参加させたい講座がある	2 社	0.6%
f	その他	19 社	6.1%
g	特にない	110 社	35.1%
h	無回答	6 社	1.9%

※複数回答のため、回答比率の合計は必ずしも100%にはならない

問9 デジタル化により経営改善を進める過程において、ネットインフラに関し貴社が課題になると思われることは何ですか。(複数回答可)

回答

母数 = 313

	内容	件数	回答比率
a	個人情報管理が大変である	109 社	34.8%
b	料金が安い	54 社	17.3%
c	通信速度が遅い	26 社	8.3%
d	ダウンロードに時間がかかる	10 社	3.2%
e	その他	9 社	2.9%
f	特にない (わからない)	153 社	48.9%
g	無回答	6 社	1.9%

※複数回答のため、回答比率の合計は必ずしも100%にはならない

問10 5Gのような大容量・低遅延のネットワーク環境が安価で利用できるようになった場合、貴社では何に期待しますか。(複数回答可)

回答

母数 = 313

	内容	件数	回答比率
a	生産性向上に取り組みたい	91 社	29.1%
b	新たに開発したい製品がある	18 社	5.8%
c	その他	61 社	19.5%
d	今の通信速度で十分である	151 社	48.2%
e	無回答	5 社	1.6%

※複数回答のため、回答比率の合計は必ずしも100%にはならない